学校番号	3030

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	地理探究	単位数	３単位	年次	３年次 （文科・通年）
使用教科書	『新詳　地理探究』（帝国書院）・『新詳高等地図』（帝国書院）						
副教材等	『最新地理図表　GEO』（第一学習社）・『地理統計要覧』（二宮書店）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

地理は様々な分野が関わり合うため、学習が進むにつれて、連鎖的に学習内容がつながっていくというところに面白さがあります。そこで重要になってくることが、地理的な見方・考え方(①位置や分布、②場所、③人間と自然の関わり、④他地域との結び付き、⑤地域の特徴)を意識することです。そうすれば、各分野の知識が断片的なものにとどまることなく、横断して体系的につながっていくことを実感できることと思います。2 年時に学習した地形・気候で習得した知識や概念を活用して、農業分野以降の内容について地理的な見方・考え方で理解を深めていってほしいと思います。地理の学習は、世界各地で生起している地理的事象の謎解きです。是非それを楽しもうとする心持ちで学習に取り組んでくれたらと思います。

2　学習の到達目標

・農業、工業、交通、観光、都市・村落、生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、それらに関する問題の現状や要因、解決に向けた取り組みなどについて理解すること。
・様々な分野で学習する地理的な諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	地理に関わる諸事象に関して、世界の空間的な諸事象の規則性･傾向性や、世界の諸地域の地域的特色や課題などを理解するとともに、地図や地理情報システムなどを用いて、調査や諸資料から地理に関する様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けている。	地理に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関係を、位置や分布、場所、人間と自然環境との相互依存関係、空間的相互依存作用、地域などに着目して、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、地理的な課題の解決に向けて構想したり、考察・構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりしている。	地理に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に探究しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される日本国民としての自覚、我が国の国土に対する愛情、世界の諸地域の多様な生活文化を尊重しようとすることの大切さについての自覚などを深めようとしている。
上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期中間	各地域の農業	・中国の農業 ・朝鮮半島の農業 ・東南アジアの農業 ・南アジアの農業 ・西・中央アジアの農業 ・アフリカの農業 ・ヨーロッパの農業 ・ロシアと周辺諸国の農業 ・アングロアメリカの農業 ・ラテンアメリカの農業 ・オセアニアの農業 ・日本の農業	a:各地域の農業に関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、それらが抱える問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解している。 b:各地域の農業に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:各地域で見られる農業の現状や課題を多面的・多角的に考察し、主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・パフォーマンス課題	・提出プリント ・ワークシート ・パフォーマンス課題
	世界と日本の林業・水産業・食糧問題	・世界と日本の林業 ・世界と日本の水産業 ・世界の食料問題 ・日本の食料問題	a:世界と日本の林業・水産業、食料問題に関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、それらが抱える問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解している。 b:世界と日本の林業・水産業、食料問題に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:世界や日本で見られる林業・水産業、食料問題についての現状や課題を多面的・多角的に考察し、主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・パフォーマンス課題	・提出プリント ・ワークシート ・パフォーマンス課題

前期期末	工業	・工業の発達と種類 ・工業の立地 ・世界の工業地域 ・現代世界の工業の現状と課題 ・工業の知識産業化とスタートアップ企業 ・日本の工業	a:資源・エネルギーや工業に関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、それらが抱える問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解している。 b:資源・エネルギーや工業に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:世界や日本の工業についての現状や課題を多面的・多角的に考察し、主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・パフォーマンス課題	・提出プリント ・ワークシート ・パフォーマンス課題

後期中間	第3次産業	・経済発展と第３次産業 ・商業の現状と変化 ・商業以外のさまざまな第3次産業	a:第３次産業に関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、それらが抱える問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解している。 b:第３次産業に関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:第３次産業についての現状や課題を多面的・多角的に考察し、主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・パフォーマンス課題	・提出プリント ・ワークシート ・パフォーマンス課題
	交通・通信と観光・貿易	・交通・通信 ・観光 ・貿易と経済圏	a:交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、交通・通信、観光に関わる問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解している。 b:交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:交通・通信網と物流や人の移動に関する運輸、観光についての現状や課題を多面的・多角的に考察し、主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・パフォーマンス課題	・提出プリント ・ワークシート ・パフォーマンス課題

後期期末	村落・都市	・村落と都市 ・都市・居住問題	a:都市・村落などに関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、居住・都市問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解している。 b:都市・村落などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現している。 c:世界や日本の都市・村落についての現状や課題を多面的・多角的に考察し、主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・パフォーマンス課題	・提出プリント ・ワークシート ・パフォーマンス課題
	生活文化、民族・宗教	・衣食住 ・民族・宗教と民族問題	a:生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象を基に、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、民族、世界や日本の領土問題の現状や要因、解決に向けた取組などについて理解すること。 b:生活文化、民族・宗教などに関わる諸事象について、場所の特徴や場所の結び付きなどに着目して、主題を設定し、それらの事象の空間的な規則性・傾向性や、関連する地球的課題の要因や動向などを多面的・多角的に考察し、表現すること。 c: 世界の生活文化、民族・宗教についての現状や課題を多面的・多角的に考察し、主体的に追究しようとしている。	・定期考査 ・小テスト	・定期考査 ・ワークシート ・パフォーマンス課題	・提出プリント ・ワークシート ・パフォーマンス課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度